

令和6年度『高校生と地元企業等の交流フェア』 参加企業募集要項

1. 開催目的

相双地域では東日本大震災や原発事故を機に人口が大きく減少する一方、企業進出や新たな産業の集積が進展したことで、将来を担う産業人材不足が課題であり、地域産業や復興への影響が懸念される。当事業では高校生を対象に交流フェアを開催し、相双地域にどのような産業や仕事があり、地元へ貢献しているかを知るとともに、高校卒業後の地元就職促進や進学後等のUターンによる地元就職選択へ寄与することを目的とする。

交流フェアのテーマを「相双の魅力発見!」とし、地域の産業や企業への理解を深め、仕事体験により具体的な業務内容を知ること、将来の相双地域への就職促進や将来の地域の担い手の育成に繋げる機会とする。

2. 開催概要及び日時

開催日	開催地	内容	開催時間	会場	募集企業数
令和7年 1月23日(木)	南相馬市	体験型業界研究	13:20~16:00	まるさん・あったまる アリーナ (南相馬市原町区桜井町 2-200)	20社
令和7年 1月24日(金)	南相馬市	体験型業界研究	13:20~16:00		20社

※企業ブースは体験型・体感型をコンセプトとしております。交流フェア実施例を参考に出席をお願いします。

■主催：福島県相双地方振興局

■後援(予定)：相双公共職業安定所、福島県相双教育事務所、参加企業が属する自治体

3. 参加者

〔参加高校〕

1月23日(木) 相馬総合高等学校の1年生、ふたば未来学園高等学校の1、2年生 200名程度
1月24日(金) 小高産業技術高等学校、相馬農業高等学校の1年生 200名程度

4. 参加要件

- (1)相双地域に就業場所または、営業拠点があり、正社員の雇用に向けた採用予定のある企業
- (2)11月に開催予定の事前セミナーに参加できること。

※仕事内容をイメージしやすいよう、**体験型・体感型ブース**出展に協力いただける企業が優先となります。

5. 参加企業募集

(1)参加申込み

キャリア支援機構のホームページ（企業の皆様へ / イベント情報）
右記のURL・二次元バーコードからお申込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S32585079/>



(2)受付締切

申込締切日: 令和6年10月25日(金)

(3)参加企業の決定

参加申込みの時点では、**〔仮受付〕**とさせていただきます。

参加企業は、就業場所・業種等を考慮し決定いたしますので、ご希望に添えない場合があります。

予めご了承ください。後日参加可否等の御連絡をします。

※参加企業名を学校に公開した後のキャンセルは、なさらぬようお願いいたします。

※参加決定の場合、高校生に配布する冊子掲載用の「企業PRシート」を指定した期日までに提出をお願いします。
（「企業PRシート」は参加確定後、事務局よりご案内します。）

6. 参加費用

無料（会場までの交通費、参加に伴い生じる費用等は、参加企業の負担となります。）

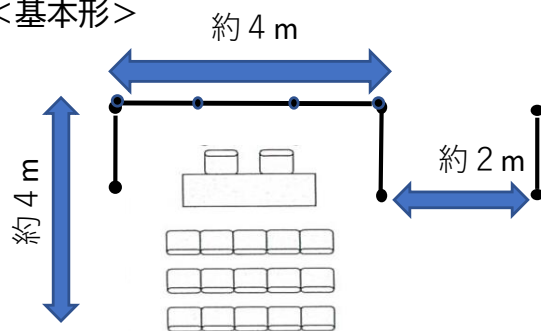
7. イベント全体内容(スケジュール)

・ターム制(各日6ターム、1ターム20分)

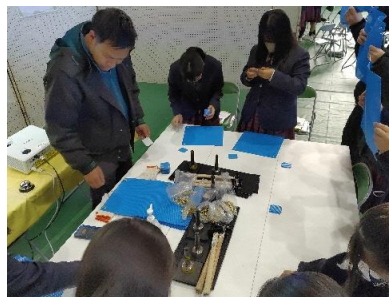
企業受付開始(12:20～)	
13:20～13:40	①各校グループ別による企業の交流フェアブース見学・体験(20分) 終了後生徒移動
13:45～14:05	②各校グループ別による企業の交流フェアブース見学・体験(20分) 終了後生徒移動
14:10～14:30	③各校グループ別による企業の交流フェアブース見学・体験(20分) 終了後生徒移動
休憩	
14:45～15:05	④各校グループ別による企業の交流フェアブース見学・体験(20分) 終了後生徒移動
15:10～15:30	⑤各校グループ別による企業の交流フェアブース見学・体験(20分) 終了後生徒移動
15:35～15:55	⑥各校グループ別による企業の交流フェアブース見学・体験(20分) 終了後生徒移動
16:00	終了(解散)

8. 当日のレイアウト(予定)

<基本形>



- ※ブース背面に幅4m程度のパーテーション、長机(1.8m程度)1台、企業用椅子2脚
- ※隣のブースとの間隔は2m程度です
- ※長机1～2台追加可能
- ※長机・椅子を撤去することも可能です
- ※ブース内に収まらない場合はご相談下さい



交流フェア実施例

交流フェア内容構成(20分)

5分間 企業、業界紹介タイム

企業情報を伝えるだけでなく、「業界の理解を深める」クイズを出題するなど、生徒が積極的に参加する形式で業界を学ぶ内容とする。

10分間 体験タイム

言葉による情報だけではなく現場の映像動画など視覚情報を用いて見識を深めさせる。また製品等の実物が持参可能であれば、業務体験等、五感で感じる内容とする。

5分間 質疑応答(会場にはスタッフを配置し、質疑応答が活発にできるように配慮します)

●製造業 ～加工品当てクイズ～

①図面について考える

まずは、図面を見て何が書いてあるのか、数字は何を表しているのか、考えさせてみる。簡単な図面の読み方を教える。



②加工品当てクイズ

数点の加工品を見せる。(実際に生徒に触ってもらう)数点の中から、配布図面と一致するものを当てさせてみる。正解発表と加工品と図面について解説する。

③動画上映

加工品の製作工程について、事前に撮影した動画を上映し解説する。

企業様と生徒が
双方向に交流し
生徒の「記憶」に残るよう
「体験」
「見る・触る」
「動画」を交えた
クイズ形式や体験など
生徒参加型の内容で
お願いします

●医療・福祉 ～血圧・脈拍を測定しよう～

①血圧と脈拍の測定デモンストレーション

②血圧計と脈拍の測り方を体験させてみる

③実務の注意点について知ろう

測定の目的は何だろう？実際の患者さんに行うにはどのような声かけをしているのか、実際に見てみよう。



●飲食サービス業

①テーブルセッティング

②素敵な布ナフキンのたたみ方

③マナー講座



●卸売・小売業 ～売り場づくりを考える～

商品(写真も可)を渡す

①この商品を売るためには、どのような売り場を作れば、お客さんが購入してくれるのか考えさせてみる。

生徒が企業の担当者に何でも質問可。ヒントをもらわないと売り場は作れない(商品の知識、製品であれば使い方、食品であれば味、顧客ターゲット、予算、売り場面積など)。

②実際の売り場の写真や動画を、スクリーンを使って視聴する。

○その他実施例

【金融業】

・札束の数え方の実演・体験

【サービス業】

・おもてなし体験、車部品の解体作業体験

・制服、作業着の展示、試着

交流フェア
事前セミナー
【参加企業対象】

事業の目的を共有し、体験ブース事例をご紹介します

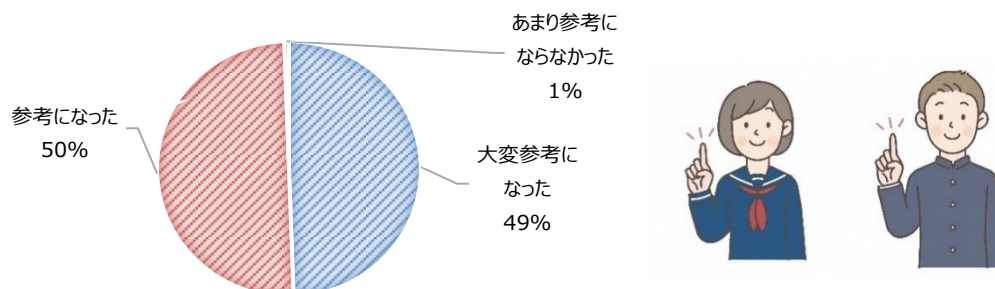
開催日程：11月(予定) *2時間程度

開催方法：オンライン(Zoom)



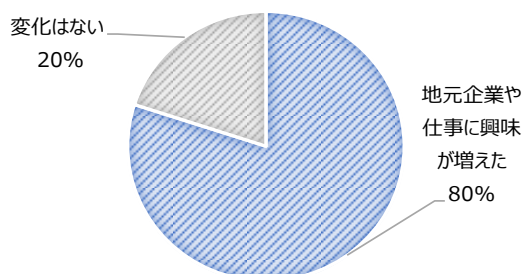
<生徒アンケート抜粋>

○「交流フェア」はいかがでしたか？



- ・将来の希望が何もなかったが、今回のフェアで将来どのようにしたいか少し見えてきた。
- ・実際に体験させてもらい、より学びが深まった。
- ・自分の将来についてしっかり考えられた。色々な選択肢があるなど思った。
- ・地元企業を知るとともに自分の進路についても深く考えるきっかけになった。
- ・自分で調べて文を読むこととは違い、人から直接聞くのでは感じ方が違った。
- ・会社名は知っていても何をやっているか分からなかったが、特徴や内容がしっかり分かった。

○当イベントに参加して地元の見方、考え方に変化がありましたか？



- ・地元企業への興味が増えた。進路についてもっと考えていこうと思った。
- ・自分が住んでいる地域の職業について知る良い機会だった。日頃からこんなに多くの人たちが、相双のために働いてくれていることを知れてよかった。
- ・様々なブースを見学したことで今後の進路を広い視野で見るといいと思った。好きを仕事にしていけるように、今後も地域の方々との交流を深めながらがんばっていききたい。
- ・各企業の理念が伝わってきて、相双地域で働きたいという気持ちが高まった。
- ・どの仕事にもやりがいがあり、どこへ行っても楽しく仕事ができそうだと感じた。やはり働くには仕事の楽しさと人間関係が重要だと思った。地元で働くことが楽しそうだと感じた。
- ・もっと企業情報を集めて自分のために調べていきたい。
- ・相双の色々な仕事について知ることができとても貴重な経験になった。1年のうちから考えておこうと思った。

<教員アンケート結果抜粋>

- ・実際に体験ができたり商品を見て触れる機会になり、充実した時間を過ごしていたように感じます。また、企業理念や仕事に対する情熱をお話いただき学びが多くありました。
- ・6つの企業の話を知ることができるという事で、自分の興味のある業種だけでなく、他の業種にも触れることができ、視野が広がったようです。体験させていただいたことで、よりイメージしやすかったようです。
- ・進学希望・就職希望どちらの生徒も「働くこと」について視野が広がったようでとても良かったです。また、企業の方々のやりがいや楽しさ等も感じ取れたことにより、社会人に対する憧れやプラスのイメージを持った生徒が多くいたことは、今後の進路活動に向けて大きな収穫となりました。
- ・数多くの地元企業の方の話を知ることができ、生徒たちは今後の進路に対して考えていかなければならないという様子が見て取れました。
- ・生徒は思った以上に楽し気に参加していました。各企業の方々の工夫を凝らしたプレゼンのおかげだと思います。